

令和3（2021）年度
生涯学習推進のための
研 修 案 内



栃木県総合教育センター
生涯学習部

研修内容の詳細や
生涯学習部の情報は、
こちらからご覧になれます。



とちぎレインボーネット



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



はじめに

栃木県では、次代を拓く「人づくり」を政策の基本とし、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」の実現に取り組んでいます。そして、これらの取組を継承し、さらに充実させることを目指し、令和3（2021）年度から5年間の施策を進める基本指針として、目指す将来像を「人が育ち、地域が活きる未来に誇れる元気な“とちぎ”」とした新たな栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」を策定いたしました。その第1の柱「人材育成戦略」を支える大切な要素の一つが、様々な学びの充実です。栃木県ではこれまでも、県民一人一人が、あらゆる機会にあらゆる場所で学習することができ、その成果を適切に生かすことができるよう、学習機会の提供や学習環境の充実など、生涯学習推進体制の整備・拡充に努めているところです。

さて、近年、社会状況は著しく変化し続けており、栃木県においても、人口減少や少子高齢化、経済や教育の格差拡大、人と人とのつながりの希薄化等の更なる進行が懸念されています。情報化やグローバル化、価値観の多様化等も確実に進んでおり、地域コミュニティにはより複雑で解決の難しい課題が顕在化しています。また、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は、これらの課題の解決に向けた取組を実施しづらくする一因となっており、新たな対応が求められてもいます。こうした社会の変化に対応し、“とちぎ”をこれまで以上に発展させるには、生涯学習がもつ「人づくり」機能を十分に発揮するため、より質の高い学習機会を提供することが必要とされます。

栃木県総合教育センターでは、生涯学習・社会教育推進の視点から、県民や県・市町等の生涯学習・社会教育担当者を対象に、地域活動に関わる指導者養成と関係職員の専門性の向上を目指し、様々な研修を開催するとともに、県民の生涯学習を推進するための諸事業を実施しています。

令和3（2021）年度の研修については、栃木県生涯学習推進計画六期計画「とちぎ学び輝きプラン」に基づき、「学び、つながり、活躍できる人づくり」を目標に、学びの充実と学びを通じた豊かな人間関係づくり、協働による課題の解決を図る人づくりを目指しています。いわゆる“新しい生活様式”に対応した研修スタイルの確立を図りながら、引き続き家庭・地域の教育力向上のための地域活動指導者養成に重点をおき、実践的な知識や技術の習得と情報交換や研究協議による相互学習、ネットワークづくりを進めていきます。「学校と地域の連携・協働」や「地域のつながりづくり」の在り方等、複数の研修で、受講者に認識を深めてほしい学習の内容が重なる場合には、研修の枠を超えて同じ講話や演習を受講できるよう日程を調整し、異なる立場の方々が共に学ぶことで学びを深められるよう配慮しました。また、学びの機会の確保と内容の充実を目指して、新たに「Web会議ツール活用セミナーⅠ・Ⅱ」を開設し、一会場への集合を必要としない学び合いの形を支援・推進するなど、研修プログラム構成の工夫に努めております。

参加を希望される方々は、本冊子（一次案内）のほか、栃木県学習情報提供システム：Webサイト「とちぎレインボーネット」の掲載内容や、関係機関等に配布する各研修の詳しい開催要項（二次案内）を御覧いただき、各研修の日程、内容を御確認の上、お申し込みください。多数の皆様のお講をお待ちしております。

令和3（2021）年3月

栃木県総合教育センター所長

大島 政春

目 次

はじめに

I	総合教育センター生涯学習関係事業	ページ	1
II	令和3(2021)年度生涯学習部研修一覧		2
III	生涯学習部研修参加申込み手続きの御案内		3
IV	令和3(2021)年度生涯学習部研修開催要項		

	研 修 名	ページ
生涯 学 習 指 導 者 研 修	女性の地域活動推進セミナー(女性教育指導者研修)	5
	家庭教育オピニオンリーダー研修	6
	家庭教育支援プログラム指導者研修	7
	ウィークエンド青少年セミナー	8
	放課後活動指導者研修	9
	学校と地域の連携推進セミナー	10
	地域学校協働活動推進員養成研修	11
	Web 会議ツール活用セミナー I	12
職 員 等 研 修	生涯学習・社会教育関係職員研修	13
	人権教育指導者専門研修	14
	Web 会議ツール活用セミナー II	15
教 員 研 修	新任地域連携教員研修	16
	地域連携教員研修	17
教 育	16ミリ映写機技術指導者研修	18
講 座	ライフアップセミナー	18

V	総合教育センター内生涯学習関係施設案内		
	◇学習情報センター(含とちぎレインボーネット)		20
	◇栃木県生涯学習ボランティアセンター (体験活動ボランティア活動支援センター)		21
	◇栃木県視聴覚ライブラリー		22
	◇図書資料室		23
VI	バス案内		24

I 総合教育センター生涯学習関係事業

- 生涯学習を推進する指導者の養成【研修】
- 学習機会の提供【学習機会提供】
- 生涯学習に関する相談・情報の提供【学習相談】
- 生涯学習・社会教育の振興に関する各種調査研究【調査研究】
- 生涯学習推進に関わる支援【市町・学校・団体等支援】



研修

県民の方々や県・市町職員等を対象に生涯学習推進のための研修を開催しています。

学習機会提供

「とちぎ県民カレッジ」「とちぎ子どもの未来創造大学」の事務局として、県内各地で開催されている様々な講座・セミナー等を総合的に案内しています。また、公開講座「ライフアップセミナー」やセンター開放事業「学びの杜の冬休み～ふれる つくる 考える～」など、広く一般の方々に講座等を提供し、県民の学びを支援しています。

学習相談・情報提供

- 学習情報センター
栃木県生涯学習情報提供システム(とちぎレインボーネット)を運営し、インターネットで各種の生涯学習情報を提供しているほか、電話・メール等での学習相談、講師紹介等を行っています。
- 生涯学習ボランティアセンター(体験活動ボランティア活動支援センター)
生涯学習ボランティアとして活動できる方や受入先を募ったり、その活動に関する相談に応じたりしています。また、栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム(とちぎかがやきネット)により、インターネットでボランティア情報を提供しています。
- 視聴覚ライブラリー
DVD やビデオテープ、16 mmフィルム、プロジェクター、映写機等の貸出を行っています。
- 図書資料室
教育関係、生涯学習関係図書等の収集・保管・貸出を行っています。

調査研究

生涯学習・社会教育の振興に関する各種調査研究を行っています。

市町・学校・団体等への支援

依頼に応じ、研修・情報提供・相談等を行っています。

～ 学び つながり 活躍できる人づくり を目指します ～

Ⅱ 令和3(2021)年度 生涯学習部 研修一覧

◇ 生涯学習指導者研修 ◇ *の研修は、8/24に希望研修(「学校と地域の連携推進セミナー」との合同研修)を予定しています。No.7は、第1回(6/10)が「学校と地域の連携推進セミナー」との合同研修となります。

No.	研修名	事業のねらい	事業概要	参加対象者	日数	日程
1	女性の地域活動推進セミナー (女性教育指導者研修) 【連続受講】	講話や演習、グループ研究などとおして、男女共同参画の視点をもって地域活動を推進するリーダーに求められる知識や考え、スキルなどを身に付ける。	・地域で活躍するリーダーに求められること ・施設見学 ・グループ研究 ・リーダーに求められるコミュニケーションスキル等	(推・公募) 県民 ※性別問わず	8	7/9, 8/26, 8/27~11/11までに1回、9/10, 10/13, 11/12, 12/13, 1/12
2	家庭教育オピニオンリーダー研修 * 【連続受講】	オピニオンリーダーの活動について学び、家庭教育支援事業の在り方を考えるなど、地域に根ざした家庭教育の支援や援助をするために必要な知識・能力を身に付ける。	・家庭教育の現状とその支援について ・遊びの中で学ぶ幼児について ・カウンセリングマインドと相互理解について ・フィールドワーク等	(推・公募) 県民	6	8/25, 8/26~11/23までに1回 9/15, 10/6, 11/2, 11/24, *(8/24)
3	家庭教育支援プログラム指導者研修 * 【連続受講】	ファシリテーションの技術や子どもの発達に関する知識など、「家庭教育支援プログラム」を効果的かつ継続的に活用するために必要な知識・技術を身に付ける。	・参加型学習と家庭教育支援プログラムとは ・子どもの現代的課題について ・家庭教育支援プログラムを学ぶ ・家庭教育支援プログラムファシリテーター演習等	県民	5	5/27, 6/16, 6/30, 7/19・20(どちらか1日), 8/4, *(8/24)
4	ウィークエンド青少年セミナー 【連続受講】	次代を担う青少年がボランティア活動や地域活動に積極的に参加できるよう、演習を中心とした主体的な学びをとおし、活動の企画・運営などの実践力を身に付ける。	・若者の社会参加とボランティア ・昔遊び・工作遊び体験 ・ボランティア活動事業の企画、立案、準備、実践等	青少年 大学生 高校生	5	6/5, 6/12, 6/19, 7/3, 7/18
5	放課後活動指導者研修 * 【各回受講】	放課後活動の意義や目的、子どもの社会性や創造性を育むための方策などについて学び、放課後活動に携わる上で必要な知識・技能を身に付ける。	・放課後活動指導者に求められるもの ・体験活動の充実に向けて ・もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～等	社 県民	5	5/26, 6/18, 7/16 9/29, 10/27 *(8/24)
6	学校と地域の連携推進セミナー 【各回受講】	学校と地域の連携を推進するためのネットワークの構築やコーディネート機能の充実など、学校と地域の連携に必要な知識・能力を身に付ける。	・これからの学校と地域の連携・協働 ・よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル ・学校と地域がつながる取組等	社 教 県民	3	6/10, 8/24, 11/16,
7	地域学校協働活動推進員養成研修 【連続受講】	地域学校協働活動推進員としての資質向上を目指して、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに生かせる能力を身に付ける。	・地域学校協働活動推進員の役割 ・ボランティアコーディネーションの技法 ・ファシリテーションの技術 ・地域学校協働活動の企画・立案の手法等	(推・公募) 県民	5	6/10, 7/15, 8/31, 9/28, 10/19
8	Web 会議ツール活用セミナーⅠ	Web 会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議への参加や講座を受講できるスキルを身に付ける。	・Zoomの使用方法について ・Zoomの操作について	社 県民	1	4/22PM または 5/19AM

◇ 県・市町職員等研修 ◇

9	生涯学習・社会教育関係職員研修 【各回受講】	生涯学習推進に必要な基礎知識を学び、日頃の業務に生かせる技能の向上を図るなど、生涯学習・社会教育行政に携わる職員としての資質・能力の向上を目指す。	・生涯学習推進における行政職員への期待 ・関係法令・答申・計画と本県の生涯学習推進計画 ・学習プログラムの作り方 ・魅力ある広報記事の作り方等	社	4	4/22, 5/20, 6/2, 7/7 ※上記4日以外に選択希望研修あり(オンライン研修)
10	人権教育指導者専門研修 【連続受講】	学校や地域において人権教育を一層推進し、人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力を高める。	・人権教育の視点 ・現地研修 ・参加体験型を取り入れた人権教育 ・学習プログラム作成等	社 教	6	6/4, 6~7月(2回のうち1回選択) 7/27, 8月上旬, 9/7, 9/30
11	Web 会議ツール活用セミナーⅡ	Web 会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議や講座の運営のポイントを確認する。	・Zoomの使用方法について ・Zoomを活用した講座運営のポイント	社	1	4/22AM または 5/19PM

◇ 地域連携教員研修 ◇ No.13は、午後の研修が「学校と地域の連携推進セミナー」との合同研修となります。

12	新任地域連携教員研修 【連続受講】	今日的な教育課題、地域連携教員としての職務、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。	・地域連携教員の設置 ・地域連携教員への期待 ・地域と連携した活動を進めるために ・情報交換、研究協議等	教(新任地域連携教員)	1	5/11~5/21(半日) ※オンライン研修 6/11(※河内5/24)
13	地域連携教員研修	これからの学校と地域の連携・協働の在り方を理解し、地域の教育資源を生かした教育活動を、組織的・効果的・効率的に推進する方策等について学ぶ。	・連携活動への気運を高めるために ・学校と地域がつながる取組 ・情報交換・研究協議等	教(地域連携教員) 社	1	11/16

◇ 視聴覚教育指導者研修 ◇

14	16ミリ映写機技術指導者研修	市町等で開催する16ミリフィルム映写機技術者養成講習会の運営の仕方、映写機の操作方法を指導する際のポイント等を学ぶ。	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機操作指導のポイント	社 視	1	5/12 ※隔年開催
----	----------------	--	-------------------------------------	--------	---	---------------

◇ 公開講座 ◇

ライブアップセミナー

総合教育センター研修の中から単発の講話等を広く県民一般に開放するものです。※すべてリモートでのオンライン(Zoom使用)参加となります。

◇ センター開放事業 ◇

学びの社の冬休み～ふれる・つくる・考える～【12/18】

当センターの施設を一日開放し、「ふれる」「つくる」「考える」をキーワードとした「体験活動」プログラムを実施します。

※参加対象者…社：県・市町社会教育関係職員、県民：県民一般、教：教職員、視：視聴覚ライブラリー職員(推)：要推薦(新任地域連携教員研修以外の教職員の旅費は学校負担、土・日開催の研修・セミナーに参加する場合は原則個人参加となります。)

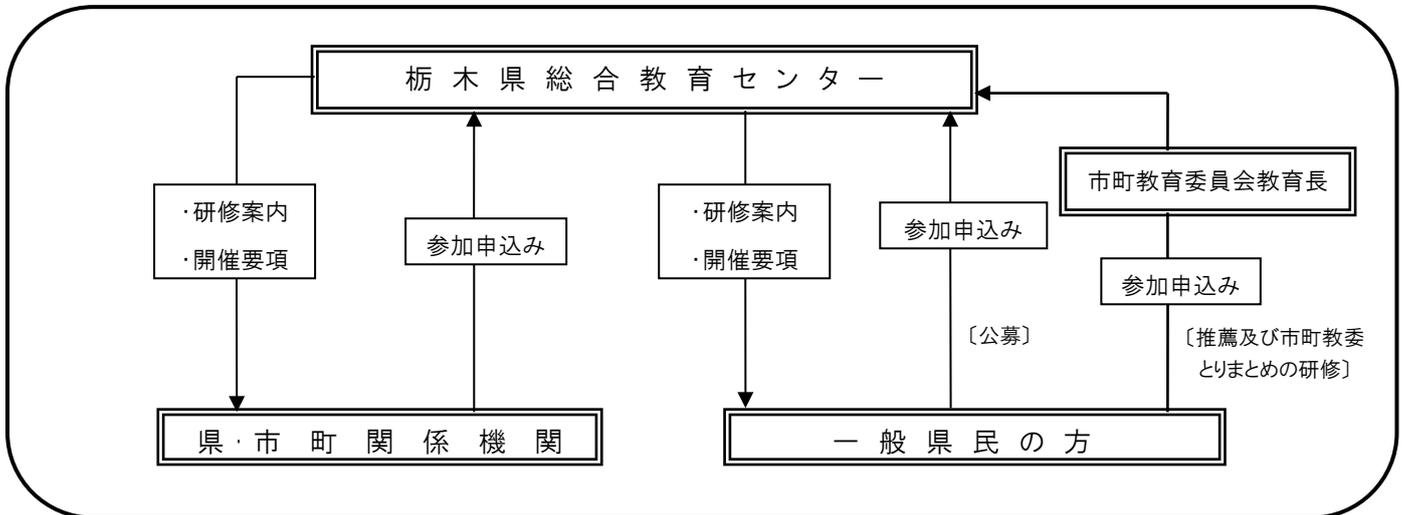
※研修の日程や内容については、新型コロナウイルス感染症の発生状況や講師の都合等により、やむを得ず変更となる場合があります。御了承願います。

Ⅲ 生涯学習部研修参加申込み手続きの御案内

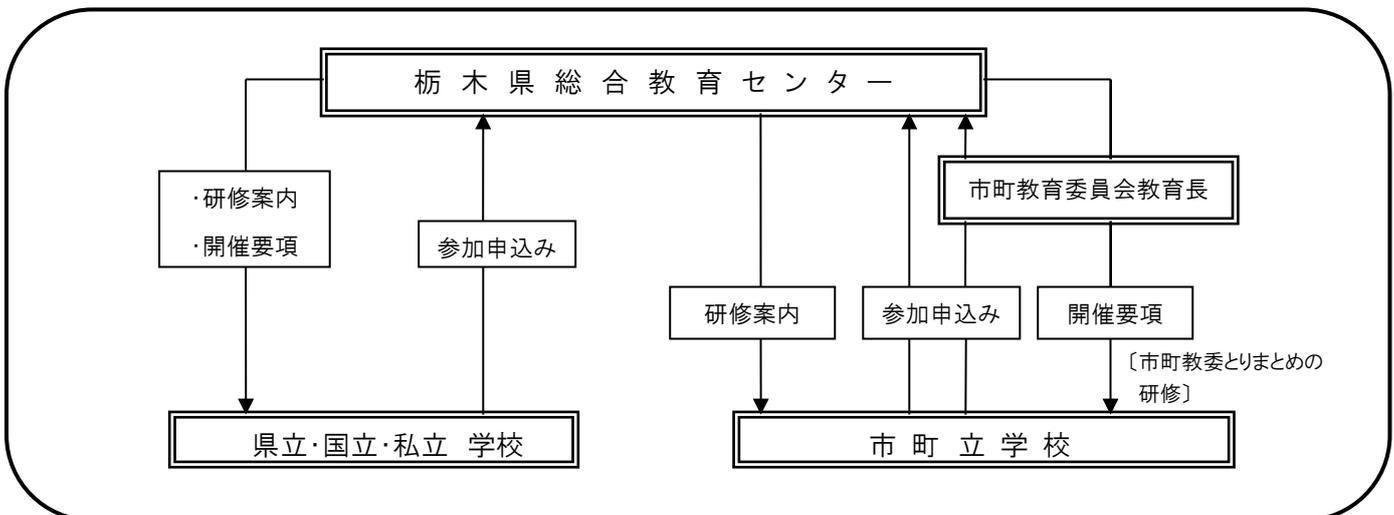
各研修の開催1～2か月前に開催要項を配布いたします。
 研修希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。



◇ 県・市町関係機関・一般県民の皆様からの申込み手続きは、次のとおりです。



◇ 教職員の皆様からの申込み手続きは、次のとおりです。



※ 土曜・日曜日開催の研修・セミナーに参加する場合には、原則として個人参加での対応をお願いいたします。

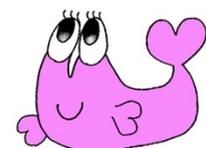
研修参加申込み・問い合わせ先

栃木県総合教育センター生涯学習部
 〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070番地

電話 028-665-7206

FAX 028-665-7219

E-mail skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp



IV 令和3(2021)年度

生涯学習部研修開催要項



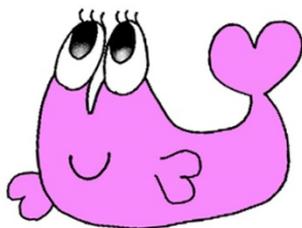
地域学校協働活動推進員養成研修の様子



家庭教育支援プログラム指導者研修の様子



女性の地域活動推進セミナーの様子



ウィークエンド青少年セミナーの様子

地域を活性化させるリーダーを目指して

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

- ◇対象 ○女性学級や家庭教育学級、その他の学習グループ等における指導的立場の方、または、今後、指導的立場に就く方
○地域活動や社会活動に参画する意欲をもち、研修受講後も継続して団体または個人で活動できる方 【性別は問いません】

◇定員 30人

ねらい

多様化が進む社会では、地域づくりにも固定的な役割分担意識にとらわれない多様な考え方が必要であり、男女共同参画の視点で地域活動を推進できる人材が求められています。

本研修では、講話や演習、グループ研究などをとおして、男女共同参画の視点をもって地域活動を推進するリーダーに求められる知識や考え方、スキルなどを身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内容・講師		会場
1	7/9 (金)	開講式 講話「地域の現状と地域課題の解決に向けた本県の取組」 総合教育センター施設見学 演習「リーダーに求められるコミュニケーションスキル」 グループ研究①「グループ編成とテーマ設定」	県生涯学習課長 センターボランティアの会 総合教育センター職員 総合教育センター職員	総合教育センター
2	8/26 (木)	講話「男女共同参画ってなに？」 とちぎ男女共同参画センター施設見学 グループ研究②「研究計画作成とフィールドワークの説明」	とちぎ男女共同参画センター職員 総合教育センター職員	とちぎ男女共同参画センター
3	8/27 (金) ～ 11/11 (木)	グループ研究③ (フィールドワーク) 受講者が計画し、アンケートの配布や聞き取り調査などを行います。	関係機関職員	関係機関
4	9/10 (金)	講話 (とちぎ男女共同参画センター公開講座・オンライン開催)	(株)サンリオエンターテイメント代表取締役社長 小巻 亜矢 氏	
5	10/13 (水)	講話・演習「協働によって地域活動を推進するために」 グループ研究④「テーマに関する考察、アンケート結果の分析」	栃木県協働アドバイザー 総合教育センター職員	
6	11/12 (金)	講話「女性教育推進連絡協議会について～女性団体活動の実際～」 事例発表・グループ協議 「実践事例から学ぶ地域活動の実際」 グループ研究⑤「フィールドワークのまとめと考察」	栃木県女性教育推進連絡協議会長 増淵 利江 氏 活動実践者 (女推協会員) 総合教育センター職員	総合教育センター
7	12/13 (月)	グループ研究⑥「研究のまとめと発表会の準備」	総合教育センター職員	
8	1/12 (水)	講話「地域で活躍するリーダーに求められること」 グループ研究発表会 グループ協議「研修のふりかえり」 閉講式	宮城学院女子大学生生活環境科学研究所研究員 浅野 富美枝 氏 県生涯学習課長 総合教育センター職員	

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。各市町教育委員会からの申込み（推薦）となります。

また、総合教育センターに直接の申込み（公募）も受け付けます。

◇その他

- ・研修時間は、10:00～15:30です。
- ・8割以上出席した方に修了証を授与します。
- ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

〈令和3（2021）年度〉

地域での家庭教育支援者を目指して

家庭教育オピニオンリーダー研修

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わっている方
 ○地域での家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
 ○PTA指導者等
 ◇定 員 50人

ねらい

家族形態の多様化や地域における人間関係の希薄化が進行し、子育てに不安を感じている保護者が増えています。また、子どもたちが抱える悩みや問題も多岐にわたり深刻化しています。本研修では、オピニオンリーダーの活動について学び、家庭教育支援事業の在り方を考えるなど、地域に根ざした家庭教育の支援や援助をするために必要な知識・能力を身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場	
1	8/25（水）	開講式 説明「家庭教育オピニオンリーダーとは」 オリエンテーション「フィールドワークについて」 施設見学 講話「家庭教育の現状とその支援について」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 センターボランティアの会 宇都宮共和大学 准教授 星 順子 氏	総合教育センター
2	8/26（木）～ 11/23（火）	フィールドワーク：ブロック研修に参加	オピニオンリーダー連合会 教育事務所職員 総合教育センター職員	各地区
3	9/15（水）	事例発表・座談会「家庭教育オピニオンリーダーの活動について」 説明・演習「遊びの中で学ぶ幼児について」	オピニオンリーダー連合会 総合教育センター職員	総合教育センター
4	10/6（水）	講話・演習「カウンセリングマインドと相互理解について」	総合教育センター職員	
5	11/2（火）	演習「地域元気プログラムについて」 グループ協議「家庭教育支援事業の企画」	総合教育センター職員 総合教育センター職員	
6	11/24（水）	グループ協議「家庭教育支援事業の企画と発表」 閉講式	総合教育センター職員	

希望研修 8/24（火） 13:00～15:30	演習「よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル」 演習「地域のつながりをつくるためにできること」 講師等：総合教育センター職員 会 場：総合教育センター
--------------------------------	---

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。各市町教育委員会からの申込み（推薦）となります。また、総合教育センターに直接の申込み（公募）も受け付けます。

- ◇その他
- ・研修時間は、10:00～15:00です。
 - ・8割以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・8月24日（火）の希望研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」として実施します。

家庭教育支援プログラム指導者研修

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わっている方
○家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
○県・市町の教育関係職員等
- ◇定 員 60人

ねらい

地域において、住民同士が支え合う関係が減少する中で、子育てに不安や悩みを抱える保護者が増えており、家庭教育について学べる機会を提供するなどの支援が必要です。
本研修では、ファシリテーションの技術や子どもの発達に関する知識など、「家庭教育支援プログラム」を効果的かつ継続的に活用するために必要な知識・技術を身に付けます。

研修プログラム

回	期日(曜日)	内 容 ・ 講 師		会場
1	5/27 (木)	開講式 説明「本県の家庭教育支援について」 説明「参加型学習と家庭教育支援プログラムとは」 演習「よりよい関係づくりを促すワーク体験」 講話「家庭教育支援の現状と課題、及びその方策について」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 教育事務所職員 宇都宮共和大学 准教授 土沢 薫 氏	総合教育センター
2	6/16 (水)	事例発表・演習「親学習プログラムについて」 講話「県政出前講座（保健・医療・福祉）」 説明「コミュニケーションの技法について」	活動実践者 教育事務所職員 県こども政策課職員 総合教育センター職員	
3	6/30 (水)	説明・演習「思春期版家庭教育支援プログラムについて」 講話「子どもの現代的課題について～子どもの成育環境の変化と心身の発達～」 説明「地域元気プログラムとは」	県生涯学習課職員 教育事務所職員 宇都宮大学 教授 大森 玲子 氏 総合教育センター職員	
4	7/19 (月) (塩谷庁舎) 7/20 (火) (小山庁舎)	演習「家庭教育支援プログラムを学ぶ」 説明・演習「ファシリテーター演習に向けて」 グループワーク「家庭教育支援プログラムファシリテーター演習①」	総合教育センター職員 教育事務所職員 総合教育センター職員	小 塩谷庁舎 山 庁 舎
5	8/4 (水)	グループワーク「家庭教育支援プログラムファシリテーター演習②」 閉講式	総合教育センター職員	総合教育センター
希望研修 8/24 (火) 13:00～15:30	演習「よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル」 演習「地域のつながりをつくるためにできること」 講師等：総合教育センター職員 会 場：総合教育センター			

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
(総合教育センターに直接の申込みも受け付けています。)
◎申込みの際、第4回研修の参加日を忘れずに御記入ください。

- ◇その他
- ・研修時間は、10:00～15:30です。
 - ・8割以上出席した方に修了証を授与します。但し、以前に本研修・「親学習プログラムコース（～H29）」を修了している方に対するの再度の授与はありません。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・本研修並びに「親学習プログラムコース（～H29）」を修了した方は、スキルアップや学び直しとしての研修受講ができます。その際、講話のみなど半日単位での受講が可能ですが、第4回・第5回については、研修内容の特質上、両日も受講されるようお願いいたします。
 - ・第4回研修につきまして、申込み人数によっては期日・会場の変更をお願いすることもありますこと、どうぞ御了承ください。
 - ・8月24日（火）の希望研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」として実施します。

〈令和3（2021）年度〉

青少年の情熱と行動力が地域を変える

ウィークエンド青少年セミナー

- ◇対 象 ○ボランティア活動や地域活動に関心のある青少年
○大学・専門学校・高校・特別支援学校高等部でボランティア活動や地域活動に携わっている青少年
○地域のジュニアリーダーズ・その他団体等でボランティア活動や地域活動に携わっている高校生・大学生
- ◇定 員 30人

ねらい

地方創生が叫ばれる中、地域の活性化は現代社会において重要な課題の一つであり、青少年も地域に参画し活躍することが期待されています。

本研修では、次代を担う青少年がボランティア活動や地域活動に積極的に参加できるよう、演習を中心とした主体的な学びをとおり、活動の企画・運営などの実践力を身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場	
1	6/5（土）	開講式 説明「県立博物館でイベントをやってみよう」 講話「県立博物館の取組」 講話「若者には地域を変える力がある！」	総合教育センター職員 県立博物館職員 宇都宮大学 准教授 若園 雄志郎氏	博 物 館 県 立
2	6/12（土）	体験講座「手軽に楽しめる昔遊び・工作遊び」 演習「子どもたちが楽しめるイベントの企画①」	センターボランティアの会 子ども総合科学館職員 総合教育センター職員	総 合 教 育 セ ン タ ー
3	6/19（土）	講話「若者の社会参加とボランティア」 演習「子どもたちが楽しめるイベントの企画②」	宇都宮大学 准教授 若園 雄志郎氏 総合教育センター職員	
4	7/3（土）	演習「子どもたちが楽しめるイベントの準備」	総合教育センター職員	
5	7/18（日）	演習「子どもたちが楽しめるイベントの実践」 ふりかえり 閉講式	総合教育センター職員	博 物 館 県 立

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、第1回が10：00～12：30、第2～4回が10：00～15：00、第5回が13：00～16：00です。
 - ・第5回は、県立博物館イベント「県博デー」の中で実施します。
 - ・8割以上出席した方には、修了証を授与します。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・本研修は宇都宮大学との共催事業です。

〈令和3（2021）年度〉

放課後活動指導者としての資質を身に付ける

放課後活動指導者研修

◇対 象 ○放課後子ども教室・放課後児童クラブの活動に携わる方で、主に活動経験が2年未満の方

◇定 員 120人

ねらい

少子化の進行や、共働き家庭など留守家庭の増加等に伴い、地域社会の中で、放課後の子どもたちを安全で心豊かに育む環境を整え、充実させる必要性が高まっています。

本研修では、放課後活動の意義や目的、子どもの社会性や創造性を育むための方策などについて学び、放課後活動に携わる上で必要な知識・技能を身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/26（水）	講話 「放課後活動指導者に求められるもの」	日本総合研究所 上席主任研究員 池本 美香 氏
2	6/18（金）	講話・演習 「体験活動の充実に向けて ～子どもの活動プログラムを体験しよう～」	子ども総合科学館職員 総合教育センター職員
3	7/16（金）	講話・演習 「もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～」(救急救命編)	日本赤十字社栃木県支部 職員
4	9/29（水）	講話・演習 「子どもを理解しよう ～一人一人の子どもに応じた大人の関わり方～」	國學院大學栃木短期大學 准教授 佐藤 秋子 氏
5	10/27（水）	実践事例発表・講話 「よりよい放課後活動を目指して」	活動実践者 作新学院大学女子短期大 学部 幼児教育科長・教授 青木 章彦 氏
希望研修 8/24（火） 13:00～15:30		演習「よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル」 演習「地域のつながりをつくるためにできること」 講師等：総合教育センター職員 会 場：総合教育センター	総合教育センター

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）します。

第2・3・4回の研修は、スキルアップや学び直しとして、活動経験が2年以上の方にも受講いただけます。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。

受講者が確定しましたら、各所属先に受講者一覧表を送付いたします。

- ◇その他
- ・研修時間は、9：30～12：00です。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・本研修は、放課後児童支援員都道府県認定資格研修は兼ねておりません。
 - ・8月24日（火）の希望研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」として実施します。

学校と地域の連携推進セミナー

- ◇対 象 ○学校と地域の連携した活動や地域で子どもを育む活動に携わっている方
 ○県・市町の社会教育関係職員・教職員（地域連携教員・学校支援ボランティア担当者 等）
- ◇定 員 100人

ねらい

複雑化、多様化が進む社会の中で、子どもたちにこれからの時代を生き抜く力を育むためには、子どもたちの成長を支えていく基盤を、学校と地域が連携してつくる必要があります。本研修では、学校と地域の連携を推進するためのネットワークの構築やコーディネート機能の充実など、学校と地域の連携に必要な知識・能力を身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/10 (木)	講話 「これからの学校と地域の連携・協働」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	国立教育政策研究所 総括研究官 志々田 まなみ 氏
2	8/24 (火)	演習「よりよい人間関係を作るためのコミュニケーションスキル」 演習「地域のつながりをつくるためにできること」	総合教育センター職員
3	11/16 (火)	事例発表「学校と地域がつながる取組 ～地域連携教員と地域コーディネーターの活動の実際～」 情報交換・研究協議「つながりを深め、活動をより充実させよう」	小・中・県立学校教員 地域コーディネーター 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員

申込み

各回の研修日1～2か月前に開催要項を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、各回ごとにお申し込みください。
 教職員の旅費は学校負担となりますので御承知おきください。

- ◇その他
- ・研修時間は、第1・2回が13:00～15:30、第3回が13:00～16:00です。
 - ・第1回は「地域学校協働活動推進員養成研修」、第3回は「地域連携教員研修」との合同開催です。
 - ・第2回は、家庭教育オピニオンリーダー研修・家庭教育プログラム指導者研修・放課後活動指導者研修からの参加者を含みます。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・教職員の方は、中堅教諭等資質向上研修(小・中)(高・特)・中堅養護教諭資質向上研修の選択研修としての参加が可能です。

〈令和3（2021）年度〉

地域学校協働活動を支えるコーディネーターを目指して

地域学校協働活動推進員養成研修

- ◇対象 ○地域学校協働活動推進員委嘱予定者など、各市町からの推薦を得ている方
○学校支援ボランティアや地域コーディネーター等の経験者などで、地域学校協働活動のコーディネーターとして現在活動している方及び今後活動が期待される方

◇定員 50人

ねらい

学校と地域双方にとって望ましい協働関係を築くには、地域資源や住民等をよく理解するとともに、学校との円滑なコミュニケーションを図る人材の存在が重要となります。
本研修では、地域学校協働活動推進員としての資質向上を目指して、学校と地域の連携・協働活動の在り方について理解し、学校と地域のコーディネートに生かせる能力を身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内容・講師	会場
1	6/10（木）	開講式 説明 「地域学校協働活動推進員の役割」 情報交換 「ネットワークをつくろう」 講話 「これからの学校と地域の連携・協働」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 国立教育政策研究所 総括研究官 志々田 まなみ 氏
2	7/15（木）	講話・演習 「ボランティアコーディネーションの技法」	NPO 法人 まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏
3	8/31（火）	講話 「子どもを取り巻く現代的課題」 講話・演習 「地域づくりにつながる活動」	宇都宮大学 教授 長谷川 万由美 氏 大学等職員
4	9/28（火）	講話・演習 「ファシリテーションの技術」	宇都宮大学 准教授 石井 大朗 氏
5	10/19（火）	講話・演習 「地域学校協働活動の企画・立案の手法 ～地域情報の収集・活用から生まれる活動～」 閉講式	小山市市民生活センター 「おやまーる」 事務局長 小針 協子 氏

総合教育センター

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、10：00～15：30です。
 - ・8割以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 - ・第1回午後研修は、「学校と地域の連携推進セミナー」との合同開催です。

〈令和3（2021）年度〉

Web 会議ツールを用いた会議参加や講座受講のために

Web 会議ツール活用セミナー I

◇対 象 ○Web 会議ツールを活用してみたいと考えている方

◇定 員 30人（各回15人）

ね
らい

Web 会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議への参加や講座を受講できるスキルを身に付けます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会 場
1	4/22（木） 14:00～16:00	講話「Zoom の使用方法について」	総合教育 センター職員	総合教育 センター
2	5/19（水） 10:00～12:00	実習「Zoom を活用してみよう」		

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他
- ・第1回、第2回とも研修の内容は同じです。どちらか一方をお選びください。
 - ・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

〈令和3（2021）年度〉

生涯学習・社会教育に携わる職員のスキルアップを目指して

生涯学習・社会教育関係職員研修

- ◇対象 ○生涯学習・社会教育所管課職員
○公民館・市民センター・図書館・博物館職員・関連施設職員
- ◇定員 60人

ねらい

生涯学習社会の実現のために、一人一人が生涯を通じて主体的に学ぶことができ、その成果を適切に生かせる社会を目指す必要があります。

本研修では、生涯学習推進に必要な基礎知識を学び、日頃の業務に生かせる技能の向上を図るなど、生涯学習・社会教育行政に携わる職員としての資質・能力の向上を目指します。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	4/22（木）	講話「生涯学習推進における行政職員への期待」 説明「国の関係法令・答申・計画と本県の生涯学習推進計画について」 情報交換 総合教育センター施設見学	総合教育センター
2	5/20（木）	講話「生涯学習や社会教育について考える」 宇都宮大学 教授 佐々木英和氏	
3	6/2（水）	演習「学習プログラムの作り方」 県生涯学習課職員 総合教育センター職員	
4	7/7（水）	事例発表「生涯学習の推進に携わって」 演習「魅力ある広報記事の作り方 ～生涯学習を推進するための広報の在り方～」 市町生涯学習課職員 下野新聞社職員	

選択研修（希望研修）※すべてリモートでのオンライン（Zoom使用）参加となります。

	期日・時間	内 容 ・ 講 師
A	5/27（木） 13:30～15:00	家庭教育支援プログラム指導者研修（家庭教育） 講話「家庭教育支援の現状と課題、及びその方策について」 宇都宮共和大学 准教授 土沢 薫氏
B	6/10（木） 13:00～15:20	地域学校協働活動推進員養成研修（地域と学校の連携） 講話「これからの学校と地域の連携・協働」 国立教育政策研究所 総務研究官 志々田 まなみ氏
C	8/25（水） 13:00～14:30	家庭教育オピニオンリーダー研修（家庭教育） 講話「家庭教育の現状とその支援について」 宇都宮共和大学 准教授 星 順子氏
D	1/12（水） 10:10～11:40	女性教育指導者研修（女性教育） 講話「地域で活躍するリーダーに求められること」 宮城学院女子大学 研究員 浅野 富美枝氏

申込み

研修の開始1か月前に開催要項を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他
- ・研修時間は、13:30～16:00です。
 - ・主に生涯学習・社会教育関係への勤務年数が、1・2年目の方を対象とします。
 - ・選択研修については、勤務年数を問いません。研修の3日前までに、ミーティングIDとパスコードを、申込時のアドレス宛て電子メールで送付します。

〈令和3（2021）年度〉

人権尊重の精神を涵養する人権教育の推進を目指して

人権教育指導者専門研修

◇対 象 ○県・市町の人権教育担当職員
○県・市町の社会教育関係職員
○教職員等

◇定 員 50人（受講指定者を含む）

ねらい

現代社会では今なお不当な差別が存在し、根強く残る様々な人権問題や新たな人権上の課題解決のために、人権教育の一層の推進が求められています。

本研修では、学校や地域において人権教育を一層推進し、人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力を高めます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場	
1	6/4（金）	開講式 講話「本県の人権教育推進の在り方」 講話「様々な人権問題～インターネットによる人権侵害～」 フィルムフォーラム 情報交換・オリエンテーション「現地研修に向けて」	県総務課人権教育室長 栃木県人権擁護委員 総合教育センター職員	総合教育センター
2	6月下旬～ 7月上旬に 2回実施※	現地研修「同和教育を考える」 ・講話 ・視察 ・体験発表 ・情報交換 ※2回実施するうちのいずれかを選択	団体職員 県総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員	関係市町
3	7/27（火）	演習「参加体験型を取り入れた人権教育」 ・説明 ・体験 現地研修「人権意識を高めよう①」 ・施設見学 ・講話 ・ふりかえり等	教育事務所職員 総合教育センター職員 施設職員等	総合教育センター 関係施設
4	8月上旬	演習「人権意識を高めよう②」 【栃木県社会福祉協議会との合同開催】 ・講話 ・グループ演習 ・ふりかえり等	専門職員 総合教育センター職員	施設関係
5	9/7（火）	研究協議・演習「人権学習を企画しよう①」 ・説明 ・人権学習指導案、研修プログラム案作成	県生涯学習課職員 県総務課人権教育室職員 総合教育センター職員	総合教育センター
6	9/30（木）	研究協議・演習「人権教育を企画しよう②」 ・発表会 ・講評 講話「人権教育の視点～人権が尊重された社会をつくるために～」 閉講式	県総務課人権教育室職員 教育事務所職員 宇都宮大学留学生・国際交流センター 教授 湯本浩之氏 総合教育センター職員	総合教育センター

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。

受講指定者以外の教職員の旅費は学校負担となりますので、御承知おきください。

- ◇その他
- ・研修時間は、9：30～16：00です。
 - ・8割以上出席した方に修了証を授与します。
 - ・原則として、初めて受講される方を優先します。

〈令和3（2021）年度〉

Web 会議ツールを用いた会議や講座の運営のために

Web 会議ツール活用セミナーⅡ

- ◇対 象 ○生涯学習・社会教育所管課職員
○公民館・市民センター・図書館・博物館職員
○その他、生涯学習・社会教育関連施設職員、中間支援センター等職員
- ◇定 員 30人（各回15人）

ねらい

Web 会議システム「Zoom」の使用方法を学び、オンラインを活用した会議や講座の運営のポイントを確認します。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会 場
1	4/22（木） 10:00～12:00	講話「Zoom の使用方法について」	総合教育 センター職員	総合教育 センター
2	5/19（水） 14:00～16:00	実習「Zoom を活用した講座運営のポイント」		

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

◇その他 ・第1回、第2回とも研修の内容は同じです。どちらか一方をお選びください。

〈令和3（2021）年度〉

地域連携教員としての知識・技術を学ぶ

新任地域連携教員研修

◇対 象 ○令和3年度の新任地域連携教員（小・中・高・特別支援学校）

ねらい

社会に開かれた教育課程、チームとしての学校、教員の資質能力の向上等、学校を巡る改革の方向性や、地方創生の動向の中で、学校と地域の連携・協働が重要となっています。

本研修では、今日的な教育課題、地域連携教員としての職務、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深めます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/11（火） 5/21（金）	説明「地域連携教員の設置」 講話「地域連携教員への期待」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 属各所校
2	5/24（月） （河内） 6/11（金） （上都賀、 芳賀、下都賀、 塩谷南那須、 那須、安足）	情報交換・研究協議 「地域と連携した活動を進めるために」 ※地域と連携した取組の総合調整に関すること （現状把握と分析、課題の明確化、評価計画の作成） 【午後】 （地区別地域連携教員研修）	県生涯学習課職員 各教育事務所職員 総合教育センター職員 各教育事務所 設定会場 （各教育事務所職員）

受講者決定の流れ

【小・中学校】

○校長が、該当する教員を4月当初に市町教育委員会教育長に報告します。

○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。

【高等学校・特別支援学校】

○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修1対象者及び学校割当」によって、4月1日付けで学校宛に受講者を割当てます。

○校長は、学校に割当てられた研修の受講者を、「受講者報告名簿」によって、4月16日までに総合教育センター所長に報告します。

○総合教育センター所長は、その報告に基づいて、受講者を指定し4月23日付けで校長に通知します。

◇その他 【第1回】

・各所属校でのオンラインによる半日研修は、オンデマンド配信（YouTube）による研修となります。

各学校で日時を設定し、5月11日（火）～5月21日（金）の期間内で受講してください。校長、教頭（副校長）等に確認し、校内での研修場所について指示を受けてください。総合教育センターWebサイトから研修資料及び研修動画にリンクできます。各所属校でのオンラインによる半日研修終了後は、演習シートを5月21日（金）までに、総合教育センター生涯学習部 skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp 宛てに、メールにて提出してください。

【第2回】

・第2回の研修時間は、10：00～12：30（受付9：30～10：00）です。

・地域連携教員のための手引き書「学校と地域を結ぶ～学校と地域の連携を進めるノウハウ～」（栃木県教育委員会 平成29年3月）を持参してください。また、「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等、各校で作成した計画を持参してください。

・情報交換・研究協議資料として、総合教育センターWebサイトに4月下旬までに掲載する事前課題「情報交換のための現状分析シート」をダウンロードし、記入したものを6部持参してください。

・各教育事務所設定会場での半日研修の会場は、下記のとおりです。

河内：総合教育センター

上都賀：日光市中央公民館

芳賀：芳賀庁舎

下都賀：栃木市岩舟文化会館

塩谷南那須：塩谷庁舎

那須：那須塩原市 三島ホール

安足：佐野市田沼中央公民館

〈令和3（2021）年度〉

地域連携教員としての資質向上を図るために

地域連携教員研修

◇対象 ○小・中学校、義務教育学校及び県立学校の地域連携教員、市町行政職員

◇定員 150人

ねらい

社会に開かれた教育課程、チームとしての学校、教員の資質能力の向上等、学校を巡る改革の方向性や地方創生の動向の中で、学校と地域の連携・協働が重要となっています。

本研修では、これからの学校と地域の連携・協働の在り方を理解し、地域の教育資源を生かした教育活動を組織的・効果的・効率的に推進する方策等について学びます。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会 場	
1	11/16 (火)	<p>講話・演習「連携活動への気運を高めるために ～校内研修会の計画・立案～」</p> <p>情報交換・研究協議「より効果的な地域連携活動 を目指して ～学校と地域 の連携活動を充実させるた めに～」</p> <p>※学校側からの視点での研究協議（地域連携活動 充実のためにできることを考える。）</p> <p>事例発表「学校と地域がつながる取組 ～地域連 携教員と地域コーディネーターの活動 の実際～」</p> <p>情報交換・研究協議「つながりを深め、活動を より充実させよう」</p> <p>※地域側からの視点での研究協議（地域と学校が 共に元気になるための方策について考える。）</p>	<p>生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員</p> <p>小・中・県立学校教員 地域コーディネーター 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員</p>	総合教育センター

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

教職員の旅費は学校負担となりますので御承知おさください。

◇その他

・研修時間は、9：30～16：00です。

・「地域連携教員のための手引き書（平成29年3月 栃木県教育委員会）」、及び「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等、各校で作成した計画を持参してください。

・午後の研修は、「学校と地域の連携推進セミナー（13：00～16：00）」との合同開催です。

〈令和3（2021）年度〉

16ミリ映写機技術者養成講習会の企画・指導のために

16ミリ映写機技術指導者研修

- ◇対象 ○16ミリ映写機技術者養成講習会の指導者(予定者)
○16ミリ映写機技術指導者証明書取得者
- ◇定員 20人

ねらい

16ミリフィルムの映画や映像の良さを伝え、普及させるためには、上映会を開催する学校や団体等に映写技術を習得した技術者の存在が不可欠です。

本研修では、市町等で開催する16ミリフィルム映写機技術者養成講習会の運営や映写機の操作方法を指導するポイントなどを学び、講習会をスムーズに運営できるようにします。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会 場
1	5/12（水）	講話「16ミリ映写機講習会の企画・運営について」 実習「16ミリ映写機操作指導のポイント」	総合教育センター職員	総合教育センター

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他 ・本研修は、16ミリ映写機技術修得証明書取得者を対象としています。
・研修時間は、13：30～16：00です。
・テキスト「視聴覚教材の効果的利用法」をお持ちの方は、御持参ください。
・本研修は、隔年で開催しますので、指導予定のある方は計画的に受講されるようお願いいたします。（次回開催予定：令和5（2023）年度）

〈令和3（2021）年度〉

より自分を高めるために

ライフアップセミナー

- ◇対象 ○関心のある方ならどなたでも
- ◇定員 特になし

ねらい

栃木県総合教育センターが主催する各種研修の中から、より多くの人に聞いていただきたい内容のものを一般に開放し、県民の皆様へ幅広い学びの機会を提供します。

申込み

5月（前期分）・9月（後期分）に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

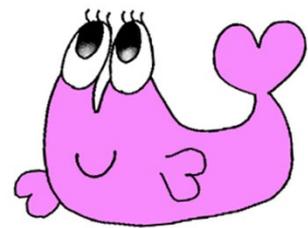
- ◇その他 ・令和3（2021）年度は、すべてリモートでのオンライン（Zoom使用）参加となります。
・本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

V 栃木県総合教育センター内 生涯学習関係施設 案内



学習情報センター
栃木県生涯学習ボランティアセンター
栃木県視聴覚ライブラリー

図書資料室



☆ 昼食について ☆
当センターでは食堂施設やお弁当の販売はありません。また、近隣に飲食店なども少ないため、御注意願います。

◇学習情報センター

- ①開 館 10:00～17:00
※休館日：第1・3日曜日
国民の祝日、年末年始（12/28～1/4）
及び5/15、7/25・31、8/7
- ②対 象 どなたでも利用できます。
- ③内 容 学習相談、情報提供、学習活動支援 等
- ④利用方法 来館、電話、FAX、インターネット、メールで利用できます。
- ⑤問い合わせ 電話 028-665-7207 FAX 028-665-7219
※専任の職員が相談に応じています。

栃木県学習情報提供システム
「とちぎレインボーネット」
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
*下の写真は、2021年3月5日現在の
トップページです。



The screenshot shows the homepage of the Tochigi Rainbow Net system. At the top, there is a banner with a rainbow and the text "とちぎレインボーネット" and "「とちぎレインボーネット」はみなさんの学びを応援します". Below the banner are two buttons: "とちぎ子どもの未来創造大学" and "とちぎ県民カレッジ". On the left, there is a "新着情報" (New Information) section with a list of recent news items. On the right, there is a "情報検索" (Information Search) section with a list of search categories. At the bottom, there is a "メニュー" (Menu) section with a list of menu items. Two callout boxes are overlaid on the screenshot: one pointing to the search section and another pointing to the menu section.

【情報検索】
○県内の生涯学習に関する各種情報が検索できます。

【メニュー】
○生涯学習部に関する各種事業案内を掲載しています。

◇栃木県生涯学習ボランティアセンター

(体験活動ボランティア活動支援センター)



- ① 開館 10:00～17:00
 ※休館日：第1・3日曜日
 国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉
 及び5/15、7/25・31、8/7
- ② 対象 どなたでも利用できます。
- ③ 内容
 - ・ボランティアをしたい方の相談、登録
 - ・ボランティアを受け入れたい施設や団体等の相談、登録
 - ・ボランティアの紹介、情報提供
 - ・広報紙年2回発行(9月「みのり」・3月「めぶき」)
 - ・一日出張相談(令和3年は6月12日の県民の日イベントにて開催)
- ④ 利用方法 来館、電話、FAX、メール
- ⑤ ボランティアの活動分野
 美術、工芸、書道、舞踊、演芸、音楽、語学、文学、文芸、生活、趣味、福祉、
 生涯学習、産業、政治、経済、自然科学、スポーツ、家庭教育支援、祭り、文化財 等



【一日出張相談】



【広報紙「みのり」・「めぶき」】



【ボランティア関係図書】

⑥ 「とちぎかがやきネット」(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki/>)



栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム「とちぎかがやきネット」では、生涯学習ボランティアに関わる様々な情報を提供しています。

【情報検索】

ボランティアに関する活動・講座情報やボランティア人材情報等の検索ができます。

【とちぎのボランティアセンターリスト】

栃木県内のボランティアセンターの情報を掲載しています。

その他、「青少年の体験活動・ボランティア活動情報」や「社会教育施設におけるボランティア受入れに関する情報」も掲載しています。



とちぎかがやきネット QRコード

- ⑦ 問い合わせ TEL:028-665-7207 FAX:028-665-7219 ※専任の職員が相談に応じます。

◇ 栃木県視聴覚ライブラリー

①開 館 10:00～17:00

※休館日：第1・3日曜日

国民の祝日、年末年始（12/28～1/4）

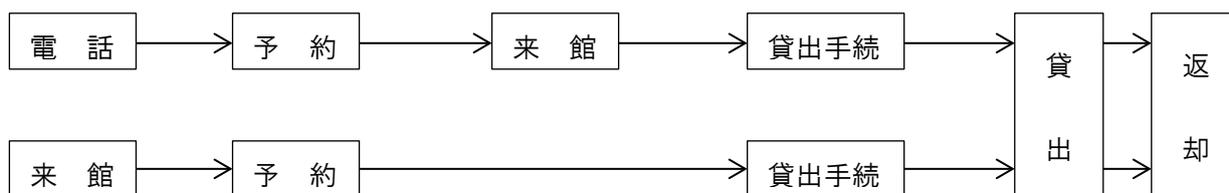
及び5/15、7/25・31、8/7

②対 象 どなたでも利用できます。※教材の一部は、団体貸出となります。

③種 類 【教 材】DVD、ビデオテープ、16 mm映画フィルム
【教 具】プロジェクター、16 mm映写機、ビデオデッキ、スクリーン

④貸出期間 8日間（原則3点まで）

⑤貸出方法



※借用の予約・申請は、使用日の2か月前から受け付けます。

※郵送による貸出も可能です。ただし貸出・返却にかかる費用は利用者負担となります。

※16 mm映画フィルムの貸出には、16 mm映写機技術習得証明書番号が必要です。

⑥令和2年度購入視聴覚教育用教材

	タイトル名	時間	分野・領域等
1	いじめ 心の声に気づく力	20分	道徳教育・人権教育
2	みんなで考えるLGBTs①いろいろな性～好きになる性～	20分	人権教育
3	みんなで考えるLGBTs②いろいろな性～心の性・表現する性～	20分	人権教育

※視聴覚ライブラリーの所蔵作品は、「とちぎレインボーネット」Webサイトで検索できます。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



⑦お問い合わせ 【電 話】028-665-7207

【FAX】028-665-7219

※専任の職員が対応いたします。

◇図書資料室

① 開 館 平日 9:00～17:00 土・日曜日 10:00～17:00
※休館日：第 1・3 日曜日
国民の祝日、年末年始（12/28～1/4）
及び 5/15、7/25・31、8/7

② 対 象 どなたでも利用できます。

③ 内 容 ・資料の貸出
・資料の複写・複製サービス
・資料に関する相談受付

④ 資 料 ・図書資料

教育一般	教育学	教育思想	教育史・事情	教育政策
教育制度	教育行財政	学校経営・管理	学校保健	
教育課程	学習指導	教科別教育	幼児・初等・中等教育	
大学・高等・専門教育	学術行政	特別支援教育	生涯学習・社会教育	

・教育資料

教育一般	教育原理・教育思想	各国の教育・教育史
教育行財政	学校経営・管理	教育内容・教育方法
教科・領域	幼児・初等・中等・高等教育	特別支援教育
教育調査・教育研究・教育統計	教育と社会	社会教育・生涯学習
栃木県の資料		

・教育雑誌

教育委員会月報	初等教育資料	中等教育資料	高校教育
総合教育技術	授業力&学級経営力	生徒指導	指導と評価
道徳教育	人権と部落問題	国語教育	実践国語研究
社会科教育	数学教育	新しい算数研究	算数授業研究
理科の教育	理科教室	英語教育	教育音楽小学版
教育音楽中学・高校版	教育美術	家庭科研究	産業と教育
体育科教育	実践障害児教育	特別支援教育研究	特別支援教育
教職研修	教育と医学	学校図書館	学校教育相談
幼児教育じほう	発達	社会教育	月刊公民館
学校事務	等		

⑤ 貸出期間 2週間(10冊まで)

⑥ 貸出方法 来館 ⇒(貸出カード発行申請)⇒ 貸出 ⇒ 返却

⑦ 問い合わせ 電話：028-665-7206（生涯学習部内）
FAX：028-665-7219
※専任の職員が相談に応じます。

◆教育関係の図書をはじめ、県内外の教育関係資料や専門誌を備えています。

◆生涯学習・教科書・新聞などのコーナーがあります。

◆資料検索は「とちぎレインボーネット」、「総合教育センターWeb サイト」からも可能です。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/finder/servlet/Index>

Ⅵ バス案内 (R3.2.15 現在)

- ◇総合教育センターの最寄り停留所は【野沢寺前】になります。
- ◇停留所の場所は栃木県総合教育センター案内図を御覧ください。
- ◇停留所から総合教育センターまでは、徒歩で約 15 分かかります。

【行き】 JR 宇都宮駅西口 ⇒ 野沢寺前 [約 25 分]

時間	平日	土曜	日祝
7	00* 20* 35* 50*	00* 35*	35*
8	00* 15* 30* 45*	00* 15 30* 45*	00* 30* 55*
9	05* 25* 45*	05* 25* 45	25* 55*
10	05* 25* 45*	15* 45*	20* 45*
11	05* 25* 45*	05* 25* 45*	05* 25* 45
12	05* 25* 45	05* 25 45*	05* 25* 45*
13	05* 25* 45*	05* 25* 45*	15* 45*
14	05* 25* 45*	05* 25 45*	05* 25* 45*
15	05* 25* 45*	05* 25* 45*	05 25* 45

*はスロープ付きバス

○JR 宇都宮駅西口の乗り場は【⑧番】です。

○系統は、【今市・日光東照宮、山王団地、船生、石那田】方面を御利用ください。

※【東武宇都宮駅前】停留所を御利用の方は、JR 宇都宮駅西口発の約 5 分後に到着となります。

【帰り】 野沢寺前 ⇒ JR 宇都宮駅西口 [約 35 分]

時間	平日	土曜	日祝
10	07* 32* 53*	15* 32 53*	00* 27* 53*
11	15* 32* 55*	20* 37* 50*	10* 32* 50*
12	12* 32* 55*	12* 35* 53*	12* 32* 53*
13	15* 32* 53*	15* 32 53*	15 42*
14	12* 35* 55*	12* 35* 53*	03* 25* 52*
15	12 32* 53*	15* 32 53*	15* 32* 53*
16	15* 37* 58*	15* 32* 53*	15* 32 53*
17	14* 27* 42* 58*	17* 45* 55*	17* 45

*はスロープ付きバス



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kenkare>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kodomo-daigaku>



栃木県総合教育センター 生涯学習部

〒320-0002

栃木県宇都宮市瓦谷町 1070

TEL : 028-665-7206 FAX : 028-665-7219

E-mail : skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp